



# Good News for Japan

## とぎのこえ

平成二十四年一月一日発行  
昭和二十二年一月二十四日(第三種郵便物認可)

明治二十八年創刊 毎月一日・十五日発行

## あなたが大切

吉田 眞

昨年、日本は未曾有の災害に襲われました。東日本大震災です。救世軍では、その晩から救援活動を始めました。やがて、当初の炊き出しなどの緊急支援から、復興への支援に移り、女川町の漁協へ作業船三十隻を贈ることを決め、昨年十一月末に、最初の一隻の贈呈式をおこないました。特別に現場の漁業関係者の要望に沿った、特別仕様の船を造ってもらいました。漁師さんたちは、「これは良い船だ」と喜んでくださいました。その「浜」の仕事に適した仕様になっていたのでした。素人には違いはわかりませんが、現場の漁師さんたちは、自分たちに合ったもの、そうでないものとの違いがあるように感じました。



女川町の漁港にて漁協に作業船を贈呈

### あなたが大切

二〇〇五年度、AC公共広告機構がテレビやポスターなどで宣伝していたフレーズに「命は大切だ、命を大切に、そんなこと何千万回言われるより『あなたが大切だ』、誰かがそう言ってくれたら、それだけで生きていける」というのがありました。ある教会の牧師のブログをヒントにして作られたコピーだとのこと。理論としての命の大切さを訴えることと、実際に大切に思われていることとの違いが、見事に表現されています。

わたしたちは、自分のことを大切にしてくれている人が欲しいと思います。そのような人に出会いたいと思います。その時わたしたちは、本当に生きることを喜ぶことができるところからです。

キリストのように「WJJD」というリストバンドが流行したことがありました。

「What would Jesus do?」—「イエス様ならどうするか?」—という問いかけでした。イエス様が生きておられた時代、

規則や戒律を守ることこそが神の国に入る道である、との考えがあった中に、イエス様は、一人の人間を大切にすることの本当の意味をもち込まれました。「WJJD」は、そのイエス・キリストに学ぶ(倣ふ)ことを勧めていました。聖書を見ると、イエス様が、人を、一人ひとり個々に取り扱っておられるのを見ることが出来ます。また聖書の別の場所では、

「わたし(神様)の目にあなたは価値高く、貴く、わたしがあなたを愛し」

と書かれています。人がどう思うとも、社会の価値判断がどうであっても、「神様はあなたを大切」と思っておられるのです。

「『あなた』がわたしにとって大切だ」とおっしゃる神様を知るとき、あなたの心が変わり、生きるこの意味を感じる事が出来ます。

今年こそ、「あなたが大切」と言ってくださる神様に出会ってはいかがでしょうか。きっと、あなたの人生が変わります。

(救世軍士官(伝道者)・司令官)

謹んで震災のお見舞いを申し上げます。

一日も早い被災者の方々の心の平安の回復と、被災地の復興をお祈り申し上げます。

〈インタビュー〉

# 神様の愛と 小隊(教会)の温かさに 守られて

小谷野信一さん  
冷子さん



スバンドグループに属していますので、毎年参加してパルトンを吹いています。家内も一緒に参加して、道行く人にチラシを配ったりします。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

教会だとは思っていませんでした。新潟市に古町通りというにぎやかな通りがあるのですが、そこをずっと行ってさびれた辺りにあるくすんだ建物でした。(笑)

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

その時、恵の座という、救世軍でも大切にしている祈りの場所に出て祈ったんです。そして立ち上がった時、ふわっと神様の温かい思いを受けた感じがしました。(あ、これが救いなんだなあ)と思つたことを覚えています。高校三年だったと思います。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 はい。それに私は社会福祉施設に勤めているので、お正月も勤務があり、ゆつくり休めませんね。

信一 私は、救世軍士官の家庭に生まれ、育ちました。母の父(私の祖父も救世軍の信徒でした。ですから、神様がおられること、神様の独り子イエス様が救い主であることは自然に受け入れていました。救世軍の士官は、日本全国にある小隊に、早ければ一、二年、長くても五、六年ごとに移動するのですが、両親が移動する度、子どもの私も何度か転校をしました。



信一 信仰から離れようとは思いませんでしたが、社会人になって、救世軍の堅苦しさを逃れたいと思つたこと、何たるか。

信一 私は東京に来て、アパート生活を始めました。生まれて初めての一人暮らしで、とても不便でした。外食ばかりで栄養も偏るし、初めて「結婚」ということを考えました。そんな時、彼女が故郷の新潟に戻つていて、余計なことを考える

信一 私は東京に来て、アパート生活を始めました。生まれて初めての一人暮らしで、とても不便でした。外食ばかりで栄養も偏るし、初めて「結婚」ということを考えました。そんな時、彼女が故郷の新潟に戻つていて、余計なことを考える

信一 私は東京に来て、アパート生活を始めました。生まれて初めての一人暮らしで、とても不便でした。外食ばかりで栄養も偏るし、初めて「結婚」ということを考えました。そんな時、彼女が故郷の新潟に戻つていて、余計なことを考える



娘さんの結婚式にて、ご家族とともに

信一 私は東京に来て、アパート生活を始めました。生まれて初めての一人暮らしで、とても不便でした。外食ばかりで栄養も偏るし、初めて「結婚」ということを考えました。そんな時、彼女が故郷の新潟に戻つていて、余計なことを考える

この部分を封書か葉書に貼り、裏面の下の救世軍にお送りください。

創立者 ウィリアム・ブース 大將 リンダ・ボンド (万国本営 英国ロンドン) 日本司令官 吉田 眞 (救世軍本営 東京都千代田区) http://www.salvationarmy.or.jp E-mail: webmaster@salvationarmy.or.jp

# 救世軍とは？

The Salvation Army

国際組織のキリスト教会(プロテスタント)です。1865年、イギリスの牧師ウィリアム・ブースによって、社会の片隅に追いやられている人々に神の愛を届けることを目的に、創立されました。ブースは、軍隊流の組織をとり、人々のニーズ一つ一つに迅速に助けの手を伸べつつ、伝道しました。その機動力をもって、当時の様々な社会問題解決のために力を尽くし、多くの人々に生きる希望と喜びを与えたのです。

それから147年経った今日も、創立の精神は脈々と受け継がれ、街頭生活者の支援、厳しい境遇にある児童や女性の保護、病人や老人の介護、アルコール依存症者の更生支援、災害被災者の支援などを積極的にこなして伝道しています。また、国際的な協力体制のもと、人身売買犠牲者支援や開発途上国の自立支援、フェアトレード(公正貿易)の推進なども積極的にこなしています。現在、124の国と地域で救世軍の働きが進められています。

日本においては、1895(明治28)年に働きが始まり、その時代時代の社会福祉、医療面のパイオニアとして活動してきました。現在は、47の小隊(教会にあたる)と10の分隊(伝道所にあたる)、19の社会福祉施設、2つの病院を通して神の愛を伝えています。

近年、世界各地で自然災害が頻発(ひんぱつ)していますが、昨年は、日本でも大災害が起こりました。3月11日の東日本大震災では、地震、津波に加えて福島第一原発の事故も加わり、未曾有の大災害となりました。救世軍では、地震発生当日より、東京の本部で、帰宅困難者のためにホールを休憩所として開放し、また救援物資を積んで第一陣の救援隊が仙台に向けて出発。それ以後、現在まで、主に宮城県(仙台市、気仙沼市、石巻市、牡鹿郡女川町、亘理郡山元町)、岩手県陸前高田市、福島県南相馬市、いわき市などで、給食を中心とした救援活動や、復興に向けて被災された人々のニーズに応えた様々な支援をおこなってきました。

地震発生直後から、多くの国々の救世軍から献金や支援が寄せられました(韓国、香港、アメリカ、カナダ、シンガポール、オーストラリア、スイス、ニュージーランド、チェコなど)。これらの多額の献金は、様々な救援、復興のための活動に用いられています。

昨年11月25日には、女川漁港に作業船一隻が贈呈されました。(今年3月末までに、全部で30隻提供の予定)贈呈式には、同漁港の代表者、そして関係者、救世軍側からも、司令官、そして資金提供をおこなった香港の救世軍の代表などが参加し、復興のための新しい一歩を共に喜ぶ時をもちました。同時に、漁協の関係者に対して給食がおこなわれ、手作りの祝い膳の弁当(673食)が配られました。



関係者が見守る中、いよいよ作業船は進水



救世軍から女川漁協へ船の鍵が渡された

12月1日には、岩手県大船渡市に、仮設店舗街「おおふなと夢商店街」(33店)がオープンしましたが、この建設に関して、救世軍も商店を連結するウッドデッキや駐車場の地盤整備、そして看板や植栽、ベンチを提供しています。3日には、開店の式典がおこなわれ、市長はじめ町の関係者と共に、救世軍側からも震災支援事務局長が出席しました。このほか、今年1月末の開店を目指している、南三陸町、女川町の仮設商店街建設計画をも支援しています。



大船渡市に開店した仮設店舗街、その式典の様子

被災地では、被災者の越冬対策が検討されている中、救世軍も、宮城県からの要請で、名取市、多賀城市、岩沼市、大崎市など、11の市・町の民間借り上げ住宅に居住している被災者の方々に對して、暖房器具(約6千台)の提供を12月から始めました。

## 街頭生活者支援 ボランティア募集!

街頭での給食サービス(調理・配布)にご協力くださる方を募っています。配布場所—東京・大手町 ●お問い合わせは…救世軍本営 社会福祉部 TEL 03-3237-0865 まで



## 社会鍋募金へのご協力、ありがとうございました!



歳末助け合い募金の社会鍋が、昨年12月中旬から年末まで、多くの方々のご協力により全国主要都市でおこなわれました。ご献金くださった方々、またボランティアと一緒に奉仕してくださった方々に、心からの御礼を申し上げます。

皆さまから寄せられましたご献金は、各地の救世軍小隊(教会にあたる)を通して、年末の慰問や街頭生活者支援、また国内外の災害被災者支援などに用いさせていただいております。



昨年11月、「クリスマスCarolと社会鍋 プロムナードコンサート」を東京・池袋(サンシャインシティ専門店街アルパ噴水広場)でおこない、社会鍋のアピールをしました。

発行所 救世軍本営 図書印刷株式会社  
電話 東京(03)三三七〇八八一  
〒101-0051 東京都千代田区 神田神保町二丁目十七番一  
編集人 齋藤 恵子  
印刷兼 代表者 吉田 眞  
印刷所 救世軍

### (取扱支部)

救世軍は、統一協会、エホバの証人、モルモン教ではありません。これらの問題でお悩みの方は、右救世軍にご相談ください。

発行日 毎月一日・十五日  
定価 一日号一部五〇円(〒六〇円) 十五日号一部六〇円(〒六〇円) クリスマス特集号(十二月一日号) 一部一〇〇円(〒六八円) 一年分二七〇円(送料七二八円) 振替・〇〇一八〇五四四〇〇

(この欄に通信文を書くと第三種扱いになりません)